

釧路市民憲章 制定60周年記念式典



日時 令和6年11月30日(土) 午前10時
会場 コーチャンフォー釧路文化ホール 小ホール

主催 釧路市民憲章推進協議会
共催 釧路市 釧路市教育委員会
後援 釧路新聞社 北海道新聞釧路支社 NHK 釧路放送局

次第

1. 開会

2. 市民憲章唱和

3. 釧路市民憲章推進協議会 会長挨拶

4. 来賓祝辞

5. 釧路市民憲章推進 功労者表彰

6. ステージ発表

- ① 釧路聴力障害者協会蝦夷太鼓
- ② ヒートボイス・キッズロケット・ひぶな幼稚園によるコラボステージ

7. 記念講演

「地球に謳う ～出会いと平和を求めて」
講師：フォトジャーナリスト 長倉 洋海 氏

8. 閉会

釧路市民憲章

前文

わたしたちは、広野に丹頂が舞い、夕焼けが太平洋を染める釧路の市民です。
わたしたちは、先人の開拓精神をうけつぎ、生産都市を誇りとして、健康で
明るく、豊かで文化の香り高いまちを築くために、この憲章を定めます。
きょうを充実させ、あすを発展させるために。

本文

- 一. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう
- 一. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう
- 一. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう
- 一. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう
- 一. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう
- 一. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう

出演者・団体プロフィール

フォトジャーナリスト 長倉 洋海

1952 年、北海道釧路市で生まれる。

1980 年よりフリーランスの写真家として世界の紛争地や
辺境の地を取材。

写真集「愛しの大地アフガン」「サルバドル 救世主の国」で第 12 回土門拳賞、日本写真協会年
度賞を受賞。「人間が好きアマゾン先住民からの伝言」で産経児童出版文化賞を受賞。
2004 年には N H K 制作の「課外授業・ようこそ先輩『世界に広がれ、笑顔の力』」がカナダ・
バンフのテレビ祭で青少年・ファミリー部門の最優秀賞「ロッキー賞」を受賞した。

主な写真展に「マスード敗れざる魂」(2006 年。フランス・ペルピニャンの国際フォトジャーナリ
ズム祭)「フォトジャーナリスト長倉洋海の眼 地を這い、未来へ駆ける」(2017 年 東京都写真
美術館)「長倉洋海 アユトン・クレナックとアマゾンをいく」(2023—2024 年 ブラジル 4 都
市を巡回)。今年 7—9 月、道立釧路芸術館で「地に 人に 写真に旅する」を開催した。



釧路聴力障害者協会蝦夷太鼓

1980 年、釧路聴力障害者協会太鼓クラブが発足。

1981 年、第 24 回全道ろうあ者福祉大会の釧路市開催を機に
釧路聴力障害者協会蝦夷太鼓に改称。聴覚障害者を中心とした
和太鼓団体の先駆けとして活動を展開。

1997 年、社団法人北海道ろうあ連盟文化賞を受賞。

2005 年、財団法人全日本ろうあ連盟厚生文化賞を受賞。



キッズロケット

1997 年、キッズロケット設立。

2004 年、世界こどもサミット歓迎レセプション参加。

2012 年、釧路しんきん地域貢献奨励賞受賞。

2016 年、平成27年度釧路管内教育実践賞表彰。

2017 年、釧新郷土芸術賞受賞。

台湾宜蘭国際子ども芸術フェスティバル参加を
はじめ台湾との文化交流を積極的に行なっている。



認定こども園ひぶな幼稚園

※ 釧路市民憲章推進功労者 表彰者経歴を参照。

ヒートボイス

※ 釧路市民憲章推進功労者 表彰者経歴を参照。

釧路市民憲章推進功労者 表彰者経歴

釧路市立釧路小学校、釧路市立幣舞中学校(コスモス街道事業)

1983 年から釧路小学校・幣舞中学校、千歳生活学校、地域の町内会、老人クラブが地域活性化、世代間交流、青少年の健全育成などを目的に実施。約2kmにわたる通学路の植樹柵にコスモスを植える「コスモス街道」の造成を行ってきた。このことで、市内各地で植樹柵を美化する活動が広がり、コスモス街道は市民憲章運動推進区域として指定していた。

釧路書道連盟

釧路市民憲章書道展の審査を 20 年以上にわたって務めている。表彰式では会長の高橋臨川氏より講評を通して、釧路市民憲章への理解や書道についての想いを子どもたちに向けて伝えている。

認定こども園ひぶな幼稚園

「釧路市民憲章の歌～ぼくらのくしろ～」の収録では歌唱に参加しており、完成した年から、運動会の開会式で園児の入場曲として使用している。

園児たちは、市民憲章を口ずさみながら行進し、準備体操は「トーカリップ体操」で釧路を盛り上げている。



ヒートボイス

1995 年結成。地元釧路で音楽活動をしていた目黒広幸と伊藤カズヒロで結成された男性ヴォーカルデュオ。北国の爽やかさと力強さを旋律にのせ、クリアなヴォーカルとハーモニーで歌い上げる実力派アーティスト。

ヒートボイスの代名詞とも言える公式テーマソング制作は道東、特に釧路管内の自治体・企業・団体など現在約 160 曲に及ぶ。

2007 年、釧路青年会議所の呼びかけで「釧路市民憲章の歌～ぼくらのくしろ～」を制作。釧路市民憲章推進協議会へ寄贈。釧路市民憲章の条文が丸ごと歌になった事で、多くの市民が釧路市民憲章を認知する事に繋がった。2013 年、釧路市観光大使就任。2023 年、釧路新郷土芸術賞受賞。地元釧路を拠点に全国・世界へと発信し続けている。

